

総合体育大会の競技上の確認事項

1 エントリーについて

今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。

- ①コンポジション用紙の提出は第1試合は9時までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。尚連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出する。

キャプテンの番号に○印を付ける。

※最大14名（選手12名、リベロ2名）まで、ユニフォームを着てベンチに入ることができる。

但し13名以上は、必ずリベロを2名入れること。

- ②JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできない
また登録料未納の選手も同様とする。

2 クイックモッパ―について

- ①部員が15名以上いる場合はチームがクイックモッパ―を用意する。服装は選手と区別できるもの。待機場所は記録席脇とする。

- ②部員が14名以内の場合はウォームアップゾーンから拭きに来る。ただしユニフォームの上から他の選手と区別できるようにTシャツ等を着用する。

- ③部員が6名とリベロ選手のみ場合は、コート内の選手が拭く。

※コートワイピングの原則はコートに入っている選手が、自分の腰にあるタオルで拭く。

3 競技服装について

(1) アンダーウェアに関して

- ①ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。但しはみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。

- ②アンダーウェアについても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首もとなどやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用すること。

- ③医療を目的としたサポーターやニーガードについては規則はないが明らかに色の違う腰に带状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用すること。

(2) リベロプレーヤーのユニフォームに関して

ルールブック第6章第2項に従う。(ベストは不可)

※特にリベロプレーヤーは他の競技者と対照的な色のユニフォームとありますが、「対照的」の定義がされておりません。よって誰がみても区別ができるものを着用して下さい。 **(第3色の色が必要)**

審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合があります。

リベロプレーヤーは、ゲームキャプテン及びチームキャプテンになれない。(23年度より)

(3) ソックスについて

くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃えること。

4 外部コーチ（監督）について

※承認願いを大会初日の9時までに本部に提出または提示する。

※尚外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

※マネージャーは生徒のみとする。（24年度より）

5 開館時間並びに試合までの流れ

開館8時30分	練習を出来るのは第2試合目までのチーム。
8時30分～9時00分	指定された1/4のコートで行う。
9時00分～9時10分	第2試合目のチームがネットを優先する。
9時10分～9時20分	第1試合目のチームがネットを優先する。
9時20分～9時25分	第1試合目のチームのみの練習。
9時30分	プロトコール開始

※連続試合は、15分間あける。

6 第3日目のリーグ戦の順序

試合順	1	2	3	4	5	6
対戦チーム	A-D	B-C	A-C	B-D	C-D	A-B

※連続試合は30分空ける。

※A B C Dはシードの順位を示す。

※ラインズマンは空いているチームから3名ずつ出す。

※勝敗が並んだ場合には、得セット率で決める。得セット率でも並んだ場合はポイント率で順位を決める。

※得セット率	$\frac{\text{得セット}}{\text{失セット}}$	※ポイント率	$\frac{\text{総得点}}{\text{総失点}}$
--------	-----------------------------------	--------	---------------------------------

7 使用球について

男子 モルテン

女子 ミカサ

8 その他

※大会中、暑さが予想されますので、水分補充等十分考慮され、熱中症の予防お願い致します。また応援の保護者につきましても、同様のご指導お願い致します。会場使用上の注意をよく読んで関係者には必ず伝え守らせて下さい。

関東大会・県予選会で実際に注意を与えた事柄

※ 監督の服装

襟の付いたシャツを着て、ズボンをはく。(ジャージも可)

ハーフパンツでベンチに入った。・・・**県大会では入れないで下さい。**

ベンチスタッフは同一の服装

常任委員は理解しておく事

※選手のソックス

くるぶしの出ているソックスは禁止

履き替えさせる・・・県大会では競技委員がいない。審判で速く対処する。
無理な場合は顧問に注意。次の試合からは認めない。

※ユニフォームの上から腰のコルセット

ユニフォームの中にしまわせる。

※ベンチスタッフの人数

一人多くは入っていた。・・・すぐに退場させた。

県大会は監督・コーチ・マネージャーの3人。

監督・コーチは外部を認めている。(但し、学校長の承認が必要+大会当日に承認書の提出及び提示が必要) 生徒はできない。

マネージャーは学校職員か生徒。外部は認められない。

※リベロのユニフォーム

選手の色と似ているため、交換してもらった。

関東大会だからできた事柄。県大会では交換することは難しいチームがある。

対処方法として、顧問に厳重注意を与え、次の大会から替えてもらう。

用具箱にベストを入れておいて着させる。・・・戻る感覚

(これはあまり良い方法ではないが、審判がしづらいという状況であれば仕方がない)

審判の意見を聞く。

※横断幕

体育館の壁よりもギャラリーが出ている部分に横断幕を張るケースで、ギャラリーの壁よりも下に出てはいけない。

多くのチームが張っているが、出てしまうので、上げてもらった。

県大会でも気がついたら、必ず上げてもらう。

ファインプレーゾーンの確保という見解から。

※ひさしの下からサーブは打つことができない。